



# 平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年10月30日

上場会社名 日野自動車株式会社

上場取引所 東名

コード番号 7205 URL <http://www.hino.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 下 義生

問合せ先責任者 (役職名) 渉外広報部長 (氏名) 大森 啓之

TEL 042-586-5494

四半期報告書提出予定日 平成30年11月2日

配当支払開始予定日

平成30年11月27日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (マスコミ・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	957,847	12.7	38,177	9.3	37,915	2.6	24,118	4.9
30年3月期第2四半期	849,977	6.4	34,921	6.2	36,937	15.1	23,001	1.8

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 30,237百万円 (7.5%) 30年3月期第2四半期 32,678百万円 (278.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	42.02	42.02
30年3月期第2四半期	40.09	40.08

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	1,270,434	572,544	41.0
30年3月期	1,286,081	552,848	39.1

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 520,770百万円 30年3月期 502,365百万円

(注) 「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、前連結会計年度に係る数値については、当該会計基準等を遡って適用した後の数値となっております。

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		13.00		15.00	28.00
31年3月期		14.00			
31年3月期(予想)				14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,930,000	5.0	86,000	7.1	85,000	5.7	53,000	3.2	92.34

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	574,580,850 株	30年3月期	574,580,850 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	601,036 株	30年3月期	713,542 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	573,954,181 株	30年3月期2Q	573,716,656 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

【添付資料】

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P. 6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(追加情報)	P. 7
3. 補足情報	P. 7
(1) 連結生産実績	P. 7
(2) 連結売上実績	P. 7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の国内のトラック市場につきましては、建設系の需要が前期に比べ減少した一方で、カーゴ系の需要が引き続き堅調であったことから、大型・中型トラックの総需要は44.5千台と前年同期に比べ1.0千台(△2.2%)の減少、小型トラックの総需要は50.7千台と前年同期に比べ1.8千台(3.7%)の増加となりました。

国内売上台数につきましては、グループ一丸となった販売活動の結果、トラック・バスの合計で33.7千台と前年同期に比べ2.3千台(7.4%)増加いたしました。

海外市場につきましては、アジアや北米等での販売が好調であったため、トラック・バスの合計で64.9千台と前年同期に比べ10.8千台(20.1%)増加いたしました。

この結果、日野ブランド事業のトラック・バスの総売上台数は98.6千台と前年同期に比べ13.2千台(15.4%)増加いたしました。

また、トヨタ向け車両台数につきましては、主にSUVの台数が増加した結果、総売上台数は72.1千台と前年同期に比べ3.7千台(5.3%)増加いたしました。

以上により、当第2四半期連結累計期間の売上高は9,578億47百万円と前年同期に比べ1,078億70百万円(12.7%)の増収となりました。損益面では、国内・海外において売上台数が増加したこと等により営業利益は381億77百万円と前年同期に比べ32億55百万円(9.3%)の増益、経常利益は379億15百万円と前年同期に比べ9億78百万円(2.6%)の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は241億18百万円と前年同期に比べ11億16百万円(4.9%)の増益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ156億47百万円減少し、1兆2,704億34百万円となりました。これは、売掛債権が163億79百万円減少したこと等によります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ353億43百万円減少し、6,978億89百万円となりました。これは、買掛債務が357億85百万円減少したこと等によります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ196億96百万円増加し、5,725億44百万円となりました。これは、剰余金の配当を86億9百万円行った一方で、親会社株主に帰属する四半期純利益を241億18百万円計上したこと等によります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

国内のトラック・バス市場につきましては、引き続き底堅く推移するものと予想されます。また海外のトラック・バス市場につきましては、当社の主力市場であるインドネシアを中心にアジア市場の好調の継続が予想されます。一方で、収益面では、為替円高や、基盤強化などに伴うコストの増加といったマイナスの影響が予測されます。

以上より、国内・海外市場での販売や為替動向など経営環境の変化を踏まえ、通期の業績予想を次のとおり修正しております。

#### (通期の連結業績予想)

売上高	1兆9,300億円
営業利益	860億円
国内トラック・バス販売台数	70.0千台
海外トラック・バス販売台数	137.0千台
トヨタ向け車両台数	151.9千台

※上記見通しは、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいて作成しており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

## 2. 【四半期連結財務諸表及び主な注記】

## (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	45,225	40,583
受取手形及び売掛金	342,804	326,424
商品及び製品	172,891	169,087
仕掛品	32,684	35,735
原材料及び貯蔵品	36,940	45,221
その他	56,120	59,211
貸倒引当金	△4,679	△3,990
流動資産合計	681,985	672,273
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	146,146	149,381
機械装置及び運搬具(純額)	106,284	98,560
土地	118,566	121,645
その他(純額)	57,753	56,554
有形固定資産合計	428,751	426,141
無形固定資産	21,163	20,588
投資その他の資産		
投資有価証券	118,504	122,376
繰延税金資産	29,260	22,366
その他	9,223	9,768
貸倒引当金	△2,806	△3,080
投資その他の資産合計	154,181	151,430
固定資産合計	604,096	598,161
資産合計	1,286,081	1,270,434
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	307,013	271,228
短期借入金	154,020	172,965
1年内返済予定の長期借入金	15,639	9,460
未払法人税等	12,828	10,164
製品保証引当金	40,227	42,441
その他の引当金	7,386	6,677
その他	92,863	82,928
流動負債合計	629,978	595,864
固定負債		
長期借入金	12,728	16,838
繰延税金負債	6,576	166
再評価に係る繰延税金負債	2,765	2,765
退職給付に係る負債	56,178	56,382
その他の引当金	2,013	1,829
その他	22,991	24,043
固定負債合計	103,254	102,025
負債合計	733,232	697,889

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	72,717	72,717
資本剰余金	66,244	66,275
利益剰余金	337,998	353,506
自己株式	△258	△215
株主資本合計	476,701	492,284
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45,963	47,185
繰延ヘッジ損益	△80	△178
土地再評価差額金	2,318	2,318
為替換算調整勘定	△12,787	△11,584
退職給付に係る調整累計額	△9,749	△9,255
その他の包括利益累計額合計	25,664	28,485
新株予約権	21	—
非支配株主持分	50,461	51,774
純資産合計	552,848	572,544
負債純資産合計	1,286,081	1,270,434

## (2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

## 【四半期連結損益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	849,977	957,847
売上原価	711,432	811,781
売上総利益	138,544	146,066
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	23,019	24,544
賞与引当金繰入額	2,961	3,288
退職給付費用	1,590	1,663
その他	76,051	78,392
販売費及び一般管理費合計	103,622	107,888
営業利益	34,921	38,177
営業外収益		
受取利息	683	718
受取配当金	1,773	1,274
為替差益	711	180
持分法による投資利益	732	1,165
雑収入	1,465	1,220
営業外収益合計	5,366	4,559
営業外費用		
支払利息	2,432	2,676
雑支出	917	2,144
営業外費用合計	3,350	4,821
経常利益	36,937	37,915
特別利益		
固定資産売却益	91	596
投資有価証券売却益	2,605	0
その他	11	52
特別利益合計	2,707	648
特別損失		
固定資産除売却損	203	185
特別品質対策費	1,510	—
その他	60	159
特別損失合計	1,774	344
税金等調整前四半期純利益	37,869	38,218
法人税、住民税及び事業税	12,922	11,062
法人税等調整額	△989	△311
法人税等合計	11,933	10,750
四半期純利益	25,936	27,468
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,934	3,350
親会社株主に帰属する四半期純利益	23,001	24,118

## 【四半期連結包括利益計算書】

## 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)
四半期純利益	25,936	27,468
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,851	1,695
繰延ヘッジ損益	△197	△31
為替換算調整勘定	1,122	1,004
退職給付に係る調整額	559	484
持分法適用会社に対する持分相当額	1,405	△384
その他の包括利益合計	6,741	2,768
四半期包括利益	32,678	30,237
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	29,690	26,939
非支配株主に係る四半期包括利益	2,987	3,297



## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

## (継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

## (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

## (追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

## 3. 補足情報

## (1) 連結生産実績

区 分	前第2四半期 連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)	増減
	台数	台数	
トラック・バス	88,697台	97,698台	9,001台
トヨタ向け車両	68,610台	72,229台	3,619台

## (2) 連結売上実績

区 分	前第2四半期 連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)		当第2四半期 連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)		増減		
	台数	金額	台数	金額	台数	金額	
	台	百万円	台	百万円	台	百万円	
内 国	31,404	228,656	33,725	259,642	2,321	30,986	
	海 外	54,045	230,969	64,891	274,359	10,846	43,390
	海外生産用部品	—	688	—	826	—	137
トラック・バス計	85,449	460,314	98,616	534,828	13,167	74,513	
トヨタ向け車両	68,436	150,287	72,093	170,015	3,657	19,727	
補 給 部 品 計	内 国	—	30,346	—	31,156	—	809
	海 外	—	25,725	—	28,166	—	2,441
	計	—	56,071	—	59,323	—	3,251
そ の 他 計	内 国	—	89,072	—	93,080	—	4,007
	海 外	—	9,670	—	12,527	—	2,856
	ト ヨ タ	—	84,559	—	88,072	—	3,512
そ の 他 計	—	183,302	—	193,680	—	10,377	
総 売 上 高	—	849,977	—	957,847	—	107,870	

(注) 百万円未満は切り捨てて表示しております。